

鳥の劇場2022年度プログラム<いっしょにやるプログラム>

自分で考える、行動する子どもを目指す創造的な学びと成長の場が、小鳥の学校です。

13回目の今年度は、小学5年生から中学3年生の17名が参加。「自分の考えを言えるようになりたい」「楽しそう」「自分たちでつくりあげるのは大変だけど達成感がある」「自分を少しでも変えたい」「好きなことをもっと深めたい」…それぞれの思いで集まり、挑戦を重ねてきました。そして、最後はこの発表公演です。架空の物語を舞台化するのですから、大変です。挑戦は続きます。ぜひお運びください。



鳥の劇場
BIRD Theatre Company TOTTORI



原作：江戸川乱歩

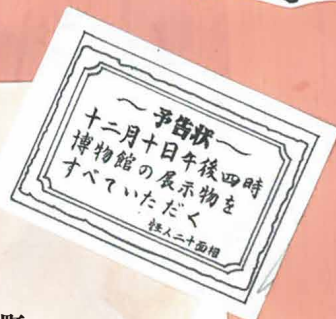
構成・演出：小鳥の学校受講生と中島諒人

出演：小鳥の学校受講生

会場：鳥の劇場 鳥取県鳥取市鹿野町
☎0857-84-3268

日時：2023.

3.25(土) 15:30開演・26(日) 14:00開演



School for Small Birds
The Fiend with Twenty Faces—
A Tale of the Boy Detectives Club

Originally written by Ranpo Edogawa

Conceived and directed by Pupils of School for Small Birds & NAKASHIMA Makoto

Performed by Pupils of School for Small Birds

15:30 on March 25th, 2pm on March 26th, 2023

[Place] BIRD Theatre

1812-1 Shikano Shikano-cho Tottori City

Tottori Prefecture 689-0405

[Ticket] Adult 1,000yen

[Contact] Telephone 0857-84-3268

E-mail ticket@birdtheatre.org

Web-site www.birdtheatre.org

鳥の劇場2022年度活動テーマ：熱をわかちあい、熱をつくろう。さらに新しい劇場のあり方へ。

怪人二十面相



日時：2023.3.25 土 15:30 開演・26 日 14:00 開演

チケット(日時指定・全席自由) 大人1,000円／18歳以下無料 ※予約受付は3.8㊤より
チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。料金はご来場時にお支払いください。
電話 0857-84-3268 ウェブ www.birdtheatre.org 電子メール ticket@birdtheatre.org

出演：小鳥の学校受講生

池口依伶 泉 晶 宇山実桜 亀井彩加 木島寧玖 北 直己 佐藤瑠海
田村萌梨 茶谷聡介 永川嬉来 永川楽来 永原 志於里 濱口志帆
東方すみれ 前田来美 安田柑奈 山根小夏

2022年度 小鳥の学校 <こんなこともやってきました>

■授業日程(25日間) 基本的に10時30分～16時。

■監修：中島諒人 ■講師：【語りと歌】Yoo Taehoon(パフォーマー)／鳥の劇場の大人たち(演出家・俳優など) ■サポート：ジュニアスタッフ(小鳥の学校卒業生)

2022. 6月

25日 入校式。オリエンテーション。

自分たちで「小鳥」について説明する場面では、クイズ劇にする班、紙を使ってプレゼンする班、リズムにのせる班、カタルタ活用班、バラエティに富んでいました。劇場ツアーも兼ねた「いすミッション」では、なんと50種類見つけた班も！Yoo Taehoon(ユ・テフン)さんからのビデオメッセージを見て、準備も始めました。



7月

3日

【語りと歌】一人ずつ、テフンさんと打ち合わせ。※6/26と分散。

16日・17日

【語りと歌】テフンさん来日。

エピソードも考えて、音源も用意して、マイクの使い方も確認したら、みんなの前で一人ずつリハサール。自分のことを語って歌います。一人一人に合わせたテフンさんのアドバイスで、ふわっと「自分」が見えてくると、自然に観る側とも一体になっていきました。



9月

18日

【鳥の演劇祭15】で演じてみよう。※9月19日曜日は台風で中止。

10月

1日・2日

レクチャー参加や観劇体験、町内周遊演劇「タイムスリップツアー」出演。



11月

5日・6日

やりたい題材を選ぼう。本をいろいろに解釈しよう。

4人組でエチュード、「ドライブ」「大統領」などをやってみて、場面を伝えるために何を決めるといいかつけていきました。その後、『怪人二十面相』の短い場面を劇にしてみます。ありえないことを体で表現する難しさやおもしろさをみつけたり、原作からイメージをふくらませて場面にしたりしました。



19日・20日

配役を決めよう。衣装・音楽・舞台美術を 考えよう。

〈午後4時〉の章を、「聞き込み」「警察」「新聞社」「大臣」に分け、それぞれどんな人物がいるかグループで考え、演じてみました。効果音をつけたり、舞台美術として白い箱を見立てて活用したりして、何度もやってみてどんな工夫を凝らしていきました。



12月

17日・18日

演じる、観察する、試す。

配役希望を踏まえ、4人で全員の配役を決めていきました。台本チーム3人は、プロットを整理して台本づくりスタート。他の人たちは、続きを演じてみました。音楽班が効果音をつけてぐっと雰囲気が出たり、スローモーションを使った演技方を試したり。自分が演じる役の「キャラクターシート」は次回までの宿題。



2023. 1月

14日・15日

演じる、観察する、試す。チラシデザイン。

「キャラクターシート」を元に衣装班はざっそく衣装探し、靴合わせも抜き取り。音楽班は歌詞づくりと作曲にとりかかり、舞台班は進捗をこまめにGoogle Classroomで共有。チラシ用に各自が描いた「題字」「絵」をみんなで見て、チラシをつくるのはどういうことか、読み解きました。台本第1稿も読み合わせ。



2月

4日・5日

自分たちでリハーサルと作業。

台本第2稿をもとに演じてみました。自主練日も4日追加。



3月

11日・12日

衣装・音楽・舞台美術を完成させよう。

18日・19日

通してやってみる。

21㊤㊤

通してやってみる。

24㊤

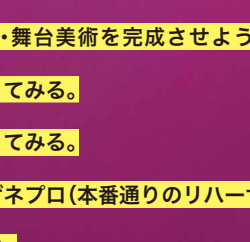
夕方からゲネプロ(本番通りのリハーサル)。

25日

発表公演①。

26日

発表公演②、修了式。



感染症予防対策を
講じた上で上演します

ご入場前に検温を実施します。
(37.5度以上の発熱がある方は、
ご入場をお断りします。)

会場の定期的な換気、
消毒を行います。

不織布マスクの着用を
お願いします。

上演もっと多くの方に
楽しんでいただくために

送迎します(無料・要予約)
JR浜村駅と劇場との間を車
で送迎いたします。

鳥のカフェがあります
上演の前後に各種ソフトドリンクなど
を販売いたします。

バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただける
よう、適宜対応しております。ご連絡
ください。

鳥の劇場へのアクセス 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町1812-1

■JRを使って

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします(無料、要予約)。

□浜村駅まで ・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
□浜村駅から ・車で15分

■車を使って

公演日は会場近くに案内看板を設置します。

・山陰道 鳥取西道路、浜村鹿野温泉IC・
瑞穂宝木ICから約10分
・鳥取空港から約30分
・鳥取市中心部から約30分
・倉吉市中心部から約40分
・米子市中心部から約1時間20分

※ご宿泊について

□山紫苑 0857-84-2211 www.sanshien.jp
□お宿夢彦 0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
□旅風庵 0857-82-0531 www.ryofuan.com
□浜村温泉 魚と屋 0857-82-2400 www.oyado-totoya.jp/hamamura/



主催：特定非営利活動法人鳥の劇場 後援：鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 令和4年度 鳥取県 文化芸術地域モデル全国発信事業補助金活用事業